

# 中部抵抗器(株)

愛知県稲沢市に本社を持つ中部抵抗器株式会社。国内7か所に工場があり、空調機用熱交換器やエレベーター意匠品、電子基板などの製造を行っています。交通アクセスの利便性から、平成25年、北勢田地区に和歌山工場を開設。三菱電機(株)のパートナー企業として、主にエアコンの心臓部ともいえる空調機用の熱交換器を製造しています。

空調機に使われるアルミの板は、コスト削減のため、年々薄い素材を使用。厚みが薄くなると、少しの加工条件の変化で割れてしまうなど、製造の難易度は格段に上がります。中部抵抗器では創業以来80年間培ってきた技術やノウハウを生かすことで、薄肉素材に対応した高精度の製品を生み出しています。

「人にやさしく、明るくて見通しのいいクリーンでエコな工場を目指しています」と話すのは、和歌山工場の工場長を務める安藤竜也さん

(54) 工場の外観や内装は、あえて汚

れが目立つように白色を基調とする  
ことで、社員全員が常に清潔を意識  
できるような工夫を行っています。

また毎日、昼休憩後や業務終了前  
にクリンタイムを設け、表示類の  
貼り換えや工場内の白線の引き直し  
など、社員が自ら気付いたところを  
各々で清掃。社員全員が主体的に取  
り組める仕組みを作っています。

中部抵抗器には、製造を行う工作  
課のほか、生産設計を行う製造技術  
部、工程を管理する工程課、品質検  
査などを行う品質管理室と  
総務課の5つの部署  
があります。安全で  
安心な商品を生



中部抵抗器(株)和歌山工場  
工場長 安藤竜也さん



1 「自動集計されている管理システムを使い、生産計画や段取りを考え、計画通りに作業を行うことができたときに嬉しいです」と話す澤井さん。  
2 きれいに整理整頓された工場内。3 仲間たちと協力しながら精度の高い製品を作り上げていきます。

顧客に届けるため、週1回、過去の  
トラブルや不具合の情報を全部署で  
共有しています。さらに「現場だか  
らこそ気付くことがあるんです」と  
話す安藤さんは、社員から業務の改  
善提案を募集。出された改善案はす  
べて取り入れるだけでなく、最も良  
い改善案を毎月表彰することで、社  
員の意欲向上につながっています。

入社当初は、図面を理解すること  
すら難しかったと話す澤井さん。し  
かし、先輩から指導を受けつつ着実  
に技術を身に付け、今後は「幅広く  
製造工程に関わっていきたいです」  
と意気込みます。

中部抵抗器の社員の85%は地元雇  
用で、平均年齢は26歳と若いのが特  
徴です。「社員から、工場長ではなく、  
安藤さんと呼ばれるほうが嬉しいん  
です」と話す気さくな安藤さん。上  
司との距離感が近く、風通しの良い  
職場環境が、時代の変化に対応しな  
がら、より良い製品を生み出す秘訣  
なのかもしれません。



中部抵抗器(株)の  
ホームページはこちら